

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN 2013-2014 WEEKLY REPORT

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル
■会長 / 白藤 憲雄 ■幹事 / 本多 利郎 ■会報・雑誌・広報委員長 / 安藤 修
■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

2013-14年度 国際ロータリー会長 ロンD.バートン

第1081回

2014年2月25日(火) 晴 第29回

～世界理解月間～ 世界理解と平和週間(2/23-3/1)

斉唱 四つのテスト
出席 会員56名(出席率算入人数48名)
出席37名 出席率77.08%
前々回補填率95.74%(2月4日分)

会長あいさつ

会長 白藤 憲雄さん

皆さま、こんばんは。本日の卓話は社会奉仕委員長の中村さんです。中村さん宜しくお願いします。

ソチオリンピックも終わりました。沢山の感動を与えてくれたと思います。特に、浅田真央選手、上村愛子選手、葛西紀明選手やスノーボードの平野歩夢選手、平岡卓選手、金メダルを獲った羽生結弦選手。個人的には全員が金メダルに値すると思いますが、浅田選手はよく頑張ったと思います。そして、ジャンプの葛西選手は41歳でよく頑張ったと思います。一緒に飛んだ竹内選手も病気を抱えながらよく頑張ったと思います。いつも思いますがオリンピックは胸に熱い感動を残してくれます。

私も残り4ヶ月になりましたが、皆さまにお世話になりながら精一杯務めてまいります。宜しくお願い致します。



幹事報告

幹事 本多 利郎さん

1. 3月4日の例会前17時30分より3月度の理事会を行います。場所は「パイン」です。理事会メンバーの方はお忘れないうちにご出席宜しくお願いします。

副幹事報告

副幹事 児島 徳和さん

昨年の秋に『親睦ニコニコゴルフ会』を開催し、大変好評でしたので第二回を企画させていただきました。

ゴルフ部会のコンペが3月27日に入っていたのですが、そちらに気づかず前々日の3月25日(火)に組んでしまいました。大変申し訳ございません。

両方される方にはタイトな日程になってしまいましたが万障お繰り合わせの上ご参加いただけたらと思います。内容はレジュメをお配りしていますのでご参照のうえ、奮ってご参加をお願いします。

尚、ゴルフ会のコンペとは違いますので奥さまや配偶者さま、お子さまをお連れになってお越しください。宜しくお願いします。

ニコボックス

◆ 本日、社会奉仕委員会の卓話でお話させていただきます。よろしくお願いします。合掌

中村 勝さん

◆ 社会奉仕委員長中村勝さんの卓話を楽しみにしています。

新原 尚さん 大平 明子さん 白坂 修二さん
坂田 信子さん 伊藤 圭一さん 白藤 憲雄さん
浅井 浩さん 犬飼りさ枝さん 本多 利郎さん
杉山 隆秀さん 三島多恵子さん 鈴木 一博さん
武藤 正行さん 入谷 直行さん 久米 伸治さん
長尾 浅吉さん 宮崎 良一さん 吉木 邦男さん
江松 央統さん 佐々木 暢さん 鈴木 享さん
川瀬 悟さん 川村 繁生さん 佐々木元彦さん
安藤 修さん 中西 芳子さん 川辺 清次さん
三浦 隆さん 児島 徳和さん 朝比美和子さん
森田敏二三さん 木下 福郎さん 大橋さなえさん
田子 充浩さん

本日合計 47,000円 累計 912,000円

アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

委員会担当卓話

■社会奉仕委員会 委員長 中村 勝さん

今日は皆さまの封筒の中に「社会奉仕委員会の現状と問題点」という紙を入れさせていただきました。ご覧いただくとお分かりだと思いますが、実際に皆さま方のお金がどのように使われているかをお知らせして、今後どうしていくのか、皆さまのお知恵を拝借したいと思っています。

まず1つ目の市内25RCの社会奉仕委員会の協力金がございます。これは皆さま方から年に2,000円の浄



財をいただいています。

今年度使われたのはNPO法人アレルギー支援ネットワークで、アレルギー体質を持ったお子さまや人が増えてきていてこの人たちの啓蒙活動と対応を考える団体があります。この団体に対して社会奉仕委員会で支援する事が25RCで決まりました。50万円出していますがこれは東RCさんから提案されたものです。更生保護法人 立正園は保護観察中の方の面倒を見る施設ですが、日本に100数十箇所ある施設の中で、この立正園は子供達だけを対象にしているところに50万円寄付をして支援をしています。これは東南RCさんが申請されています。

2つ目は名古屋防災プラネットです。災害が起きると活躍する防災ボランティアの方がかなり沢山います。東日本大震災の時もそうでしたが、名古屋にもそういうネットワークがありまして、そこから派遣するのですが誰がボランティアか分かるようにネット付のジャケットを送ったようです。これが30万円です。NPO法人あったかハウスは、現在3組に1組が離婚しているようで子供はもちろんのこと、残された人が多いのでケアする為にバックアップしています。それから、NPO法人ボラみみより情報局はボランティアの手配師です。ボランティアしたい人に登録してもらい、ボランティアして欲しい人から依頼を受けて手配するもので、これは大須RCさんが30万円寄付しています。社会福祉法人さふらん会のヨナワールドですが、社会福祉の知的障害者の施設で自立支援する活動を行っています。後は、愛知県立名古屋盲学校の80万円ですが、LMに出ていただいていた方はご存知かと思いますが、この学校長さんや生徒さんがお見えになってその場で贈呈式を行いました。補聴器や聴覚障害の人の使っている機器類を検査・チェックする機器には県から補助が出ないそうなので機器を購入するための補助として出ささせていただいて購入していただきました。

これは25RCの社会奉仕委員会の協力金ですが、1989年からこのようにいろいろな団体へ支援されています。発端は名古屋市の市政100年モニュメントに1,000万円を払っておりました。千種RCさんが提案されて10年ぐらい続いていました。2002年から「支援お願いします」と他の団体から言われポツポツと出だしました。予算が年間300万円から350万円あってその内100万円や200万円の大金で支援していました。最近は色々なところが手を挙げるようになり、今年は7RCから色々な提案が出ています。色々なNPOや施設から支援して欲しいと言われ、取捨選択する運営部会があるのでそれから社会奉仕委員会で採んで最終的にまた運営委員会で決めるという流れになっています。これが皆さまのご浄財2,000円が使われていると理解していただけるといいと思います。

名南RCとしては緑区・南区の3つの養護施設（中央有鄰学園・名古屋養育院・那爛陀学苑）に対して、今まで卓球台の寄付や乳児の遊具や本、腕時計などを皆さまに贈呈しています。腕時計に関してはここ数年、卒業生の皆さまに継続して送らせていただいています。

3つ目は、地区補助金の事業です。今年はフットサルをやらせていただき、試合の段取りやユニフォームを贈呈したりしています。去年は新城市で『東日本大震災の被災者を励ますイベント』として

行いました。赤い羽根や緑の羽根の助け合い運動への協力もいつも皆さま方から浄財とは別に協力いただいています。今年は名南RCの会員さんが色々な社会貢献活動をされていて、その活動を援助しています。皆さまには回しておりませんが、援助したところからはこうした色んなお手紙などお礼の品が子供達から届いています。

問題点は何かと言うと、ほとんどやる項目が決まってきている事と「ロータリアンはいかに汗を流すか」で汗を流していないことです。私もロータリーと付き合って30年近く経ちます。「ロータリーはお金を出すところではない。貴方達の知恵と汗を流してもらうところだ」と入会当初はよく言われました。ところが、今はほとんどお金になってしまっています。皆さまが汗を流すところが少ないかなと思います。

単年度制度の継続性事業との整合性についてですが、基本的には単年度制ですので1年毎に色々と考えなくてはなりません。継続して続けていけるものがあればそちらをシフトするのも一つの方法ですし、予算枠の経済的な問題で年間60万円ぐらいが社会奉仕委員会の予算になっていますが絞られてくる可能性もあります。皆さまが関わっている社会奉仕に協力し支援していく事も一つの方法なので、何かあれば是非こちらの方へ情報をいただきたいと思います。そうすると名南RCから25RCへ提案して行えば合算してもう少し大きな支援が出来ます。

以上が「社会奉仕委員会の現状と問題点」です。これで私の話を終わります。どうもありがとうございました。

第 1083 回例会 (3月11日) のご案内

米山奨学生卓話 林 怡伶さん